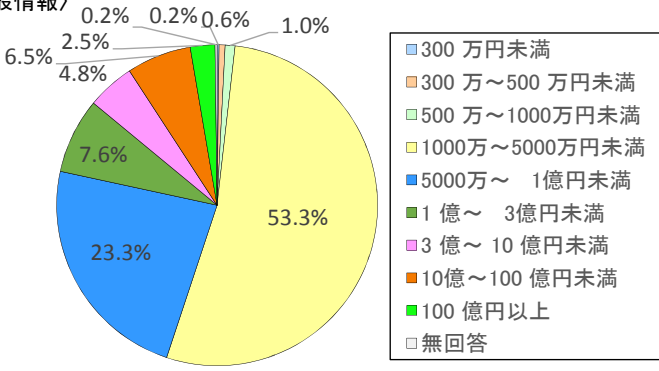


調査概要

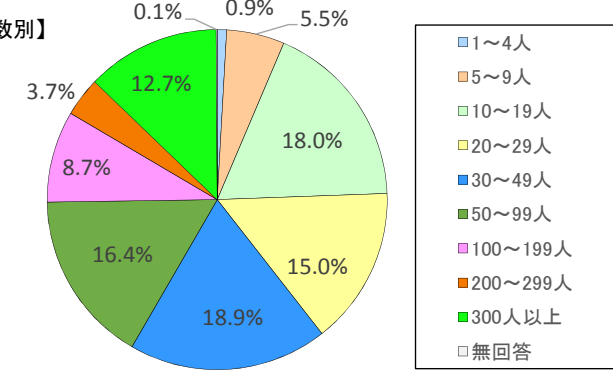
○建設業者(専門工事業者を含む。)及び設計・コンサル業者に対し、①海外契約実績(過去5年)、②海外進出希望等に関するアンケート調査を実施し、892社から回答があった。

<892社の一般情報>

【資本金別】



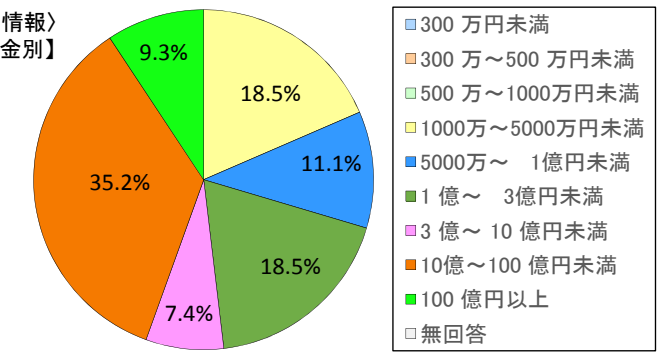
【従業員数別】



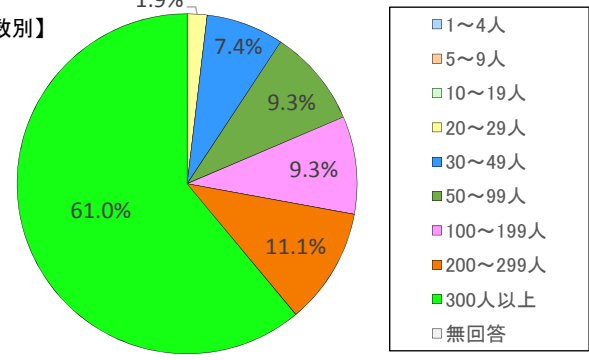
○海外建設協会会員企業を除き、海外契約実績(過去5年)があると回答したのは、54社。

<54社の一般情報>

【資本金別】



【従業員数別】

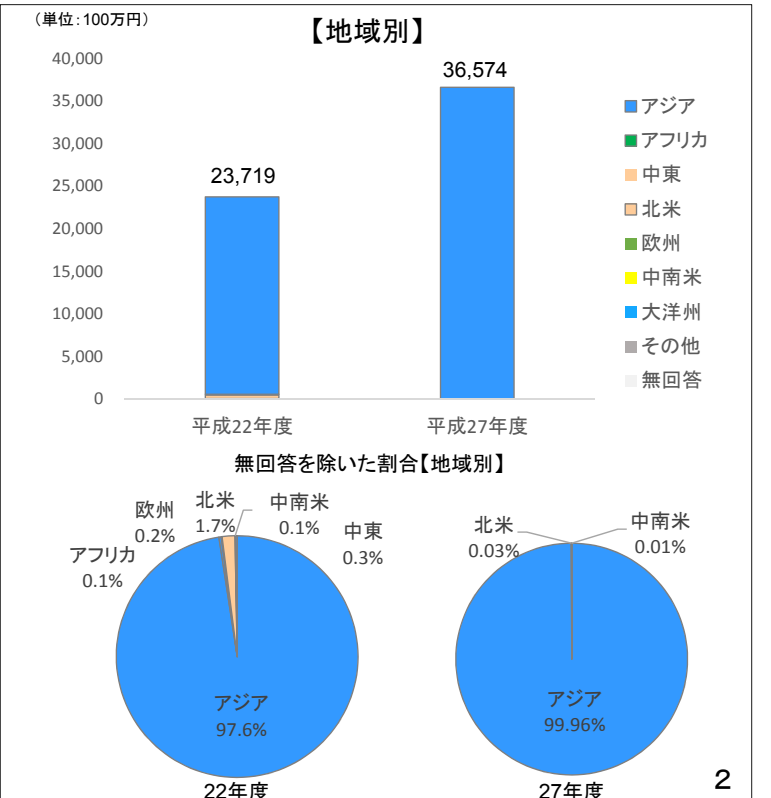
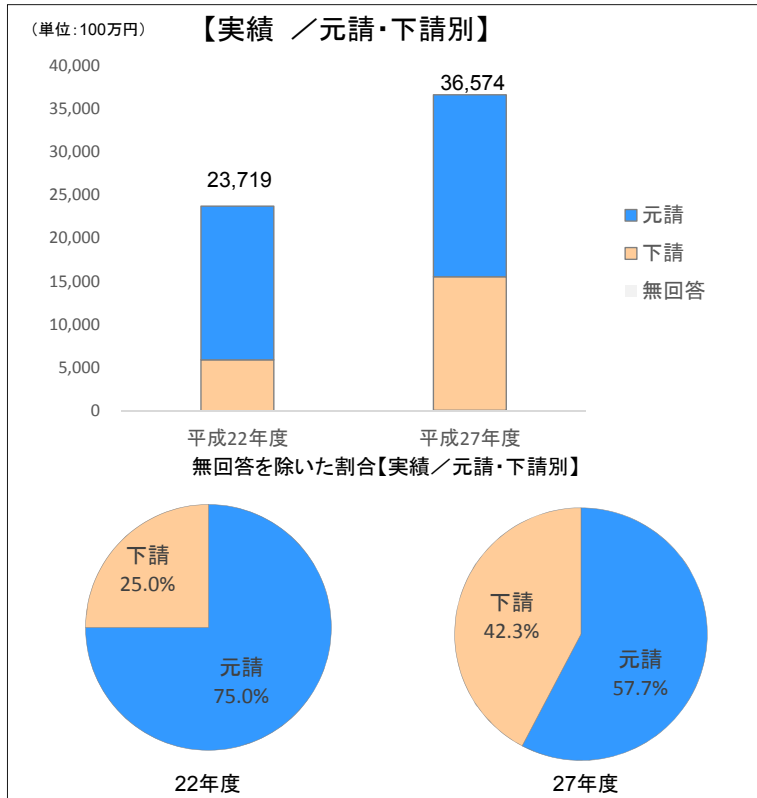


建設産業の海外展開に係る調査

1. 海外契約実績① (海外建設協会会員企業と設計・コンサル業者を除く建設業者。)

**建設業者**(専門工事業者を含む)  
22年度：13社  
27年度：27社

○平成27年度、建設業者の契約実績額は、366億円。下請の割合が増えている。  
○ほとんどがアジア地域における契約である。



# 建設産業の海外展開に係る調査

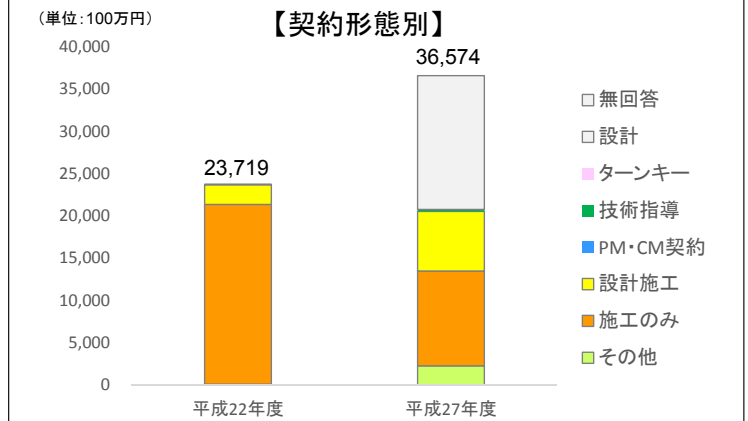
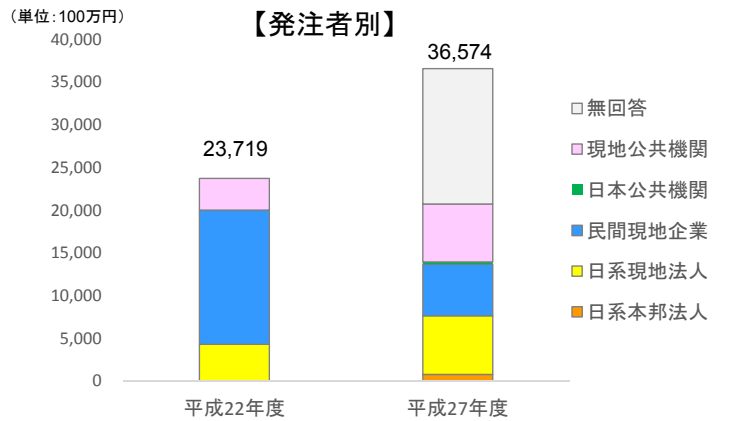
## 1. 海外契約実績② (海外建設協会会員企業と設計・コンサル業者を除く建設業者。)

### 建設業者 (専門工事業者を含む)

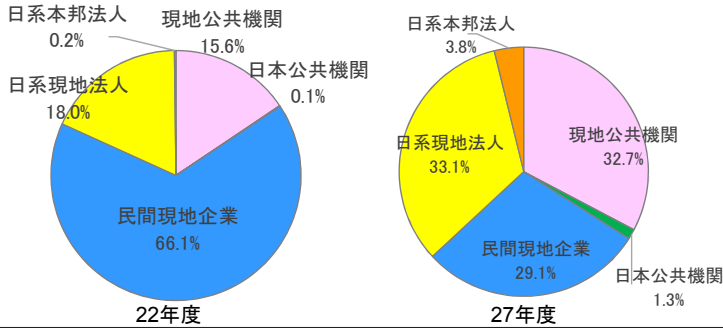
22年度：13社

27年度：27社

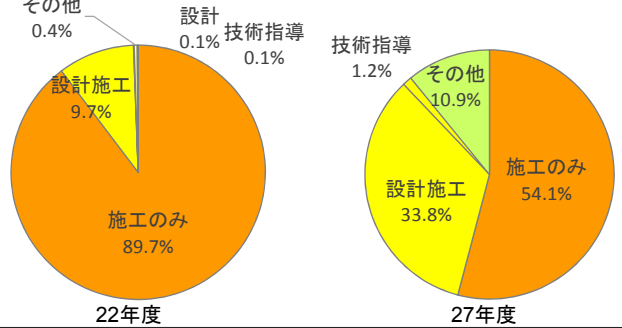
- 発注者別では、**日系現地法人**、**現地公共機関**の占める割合が多くなっている。
- 契約形態別では、**施工のみ**及び**設計施工**が大半を占める。



無回答を除いた割合【発注者別】



無回答を除いた割合【契約形態別】



# 建設産業の海外展開に係る調査

## 2. 海外進出希望等に関するアンケート (海外建設協会会員企業と設計・コンサル業者を含む全社。)

### (1) 海外進出希望

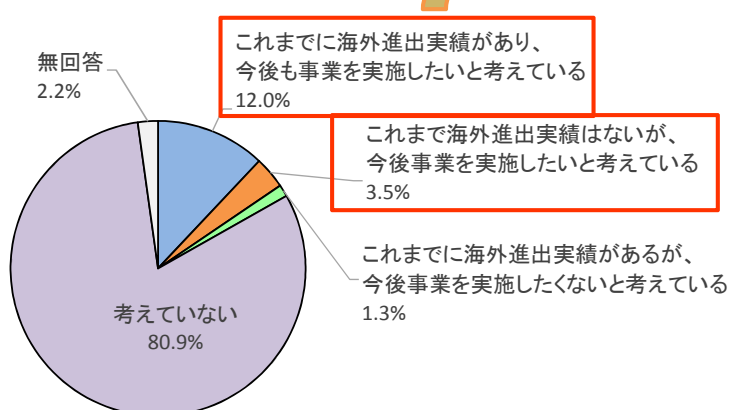
○892社のうち、**138社が海外事業を実施したい**と回答した(約15%)。

○海外進出を希望する138社のうち、**海外進出実績がある企業は93社(約67%)**。

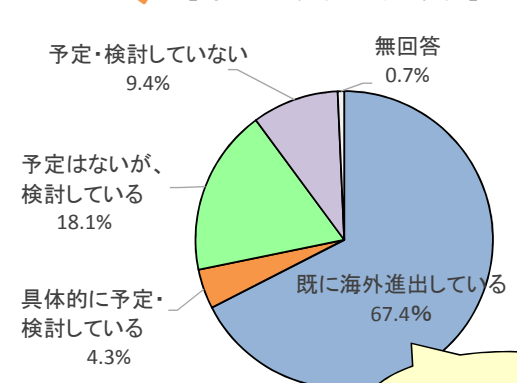
※海外建設協会会員企業33社(約24%)を含む。

海外進出実績がなくとも、**今後、海外事業を予定・検討している**と回答した企業は**31社(約22%)**。

【海外進出希望】



【海外進出実績・予定・検討】



海外建設協会会員  
約24%含む

# 建設産業の海外展開に係る調査

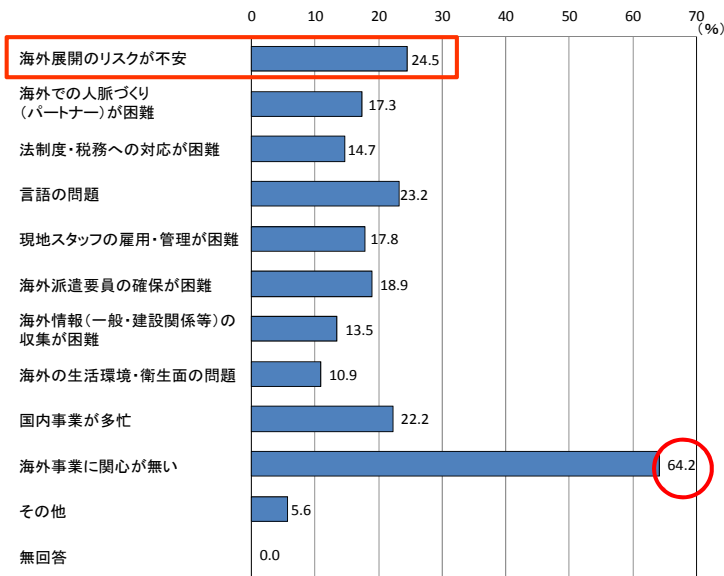
## 2. 海外進出希望等に関するアンケート(海外建設協会会員企業と設計・コンサル業者を含む全社。)

### (2) 海外展開を希望しない理由

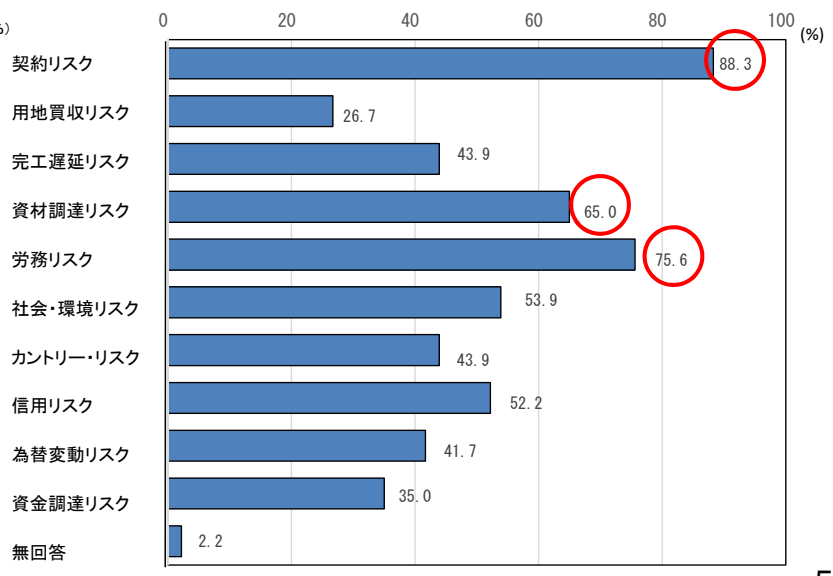
○海外進出を希望しない事業者のうち、約6割が「海外事業に関心が無い」と回答した。

○「海外展開のリスクが不安」と感じる事業者のうち、約9割が「契約」をリスクだと感じている。  
次いで、「労務」、「資材調達」をリスクだと感じている。

【海外進出を希望しない理由】



【海外展開リスク】



# 建設産業の海外展開に係る調査

## 2. 海外進出希望等に関するアンケート(海外建設協会会員企業と設計・コンサル業者を含む全社。)

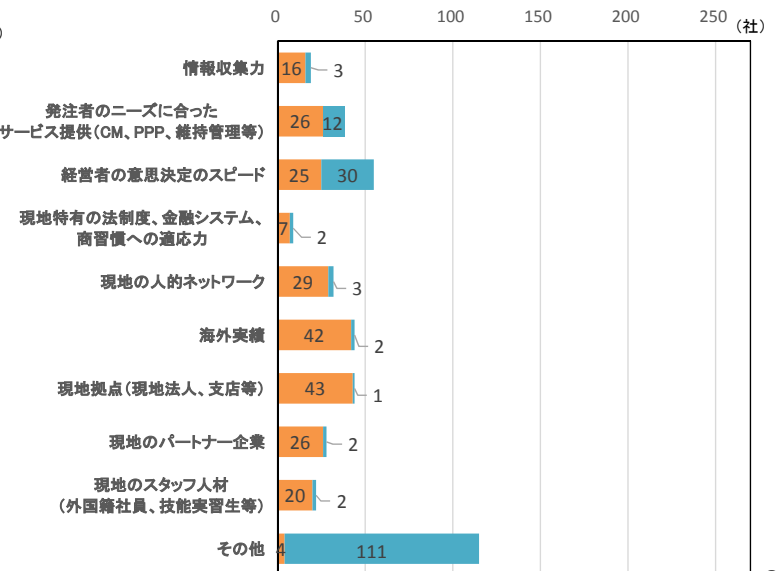
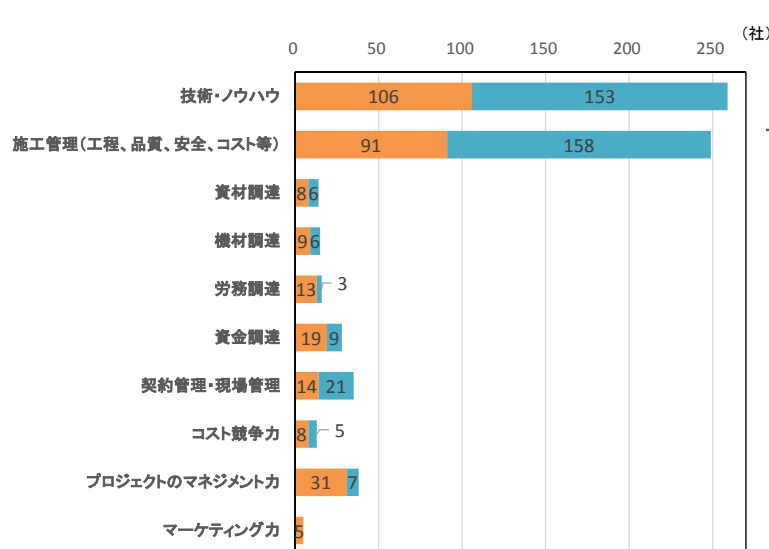
### (3) 海外事業における強み

○全社のうち、約3割の事業者が「技術・ノウハウ」を強みとして感じている。

次いで、「施工管理(工程、品質、安全、コスト等)」、「経営者の意思決定のスピード」に強みを感じている。

【海外事業における強み】

■ 海外進出希望有 ■ 海外進出希望無(無回答を含む)



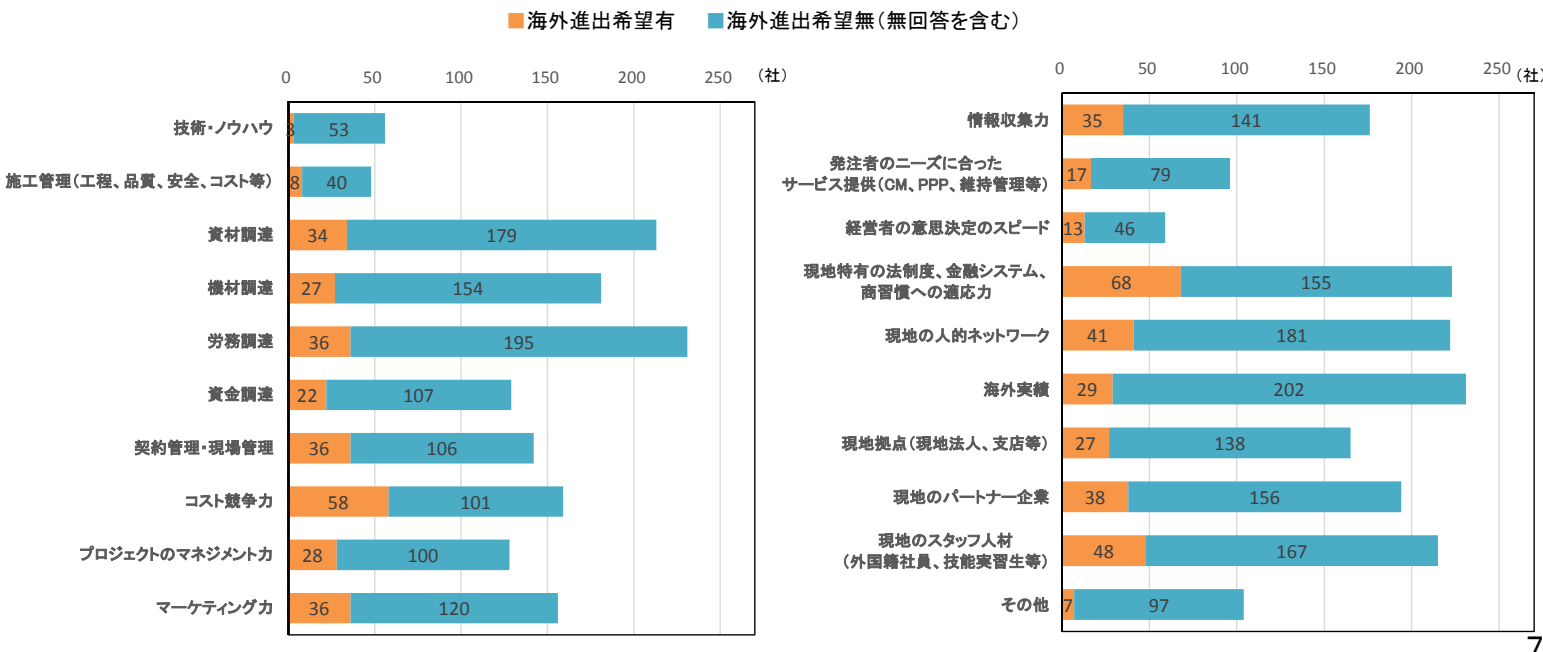
# 建設産業の海外展開に係る調査

## 2. 海外進出希望等に関するアンケート(海外建設協会会員企業と設計・コンサル業者を含む全社。)

### (4) 海外事業における弱み

○全社のうち、約3割の事業者が「労務調達」及び「海外実績」を弱みとして感じている。  
 次いで、「現地特有の法制度、金融システム、商習慣への適応力」、「現地の人的ネットワーク」、「現地スタッフ人材」、「資材調達」に弱みを感じている。

【海外事業における弱み】



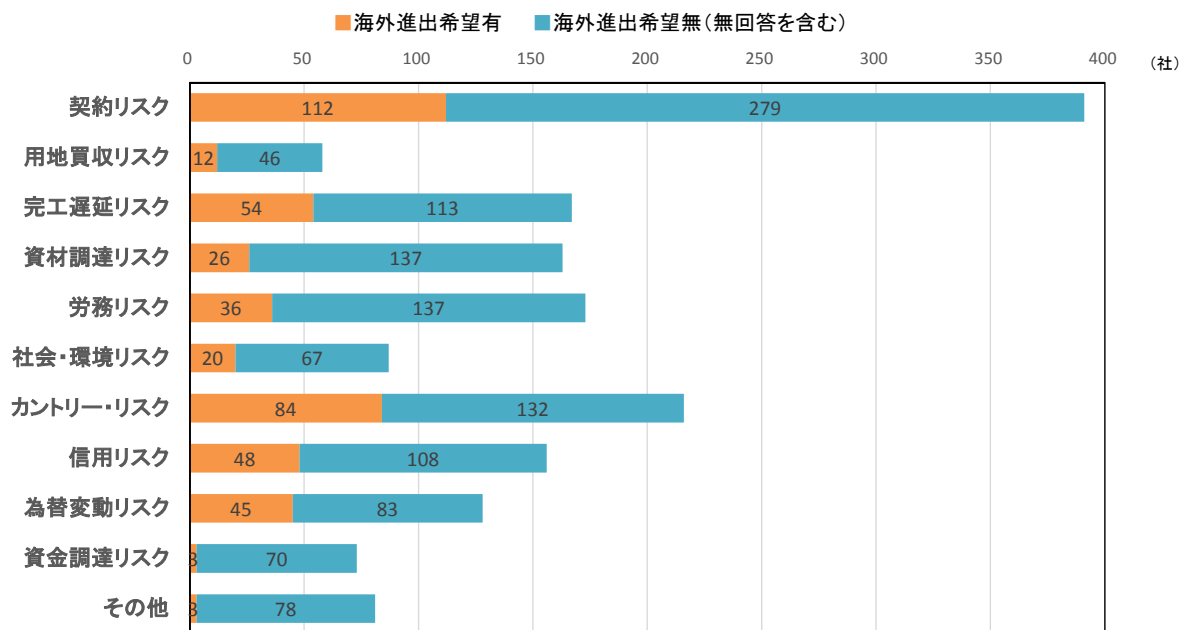
# 建設産業の海外展開に係る調査

## 2. 海外進出希望等に関するアンケート(海外建設協会会員企業と設計・コンサル業者を含む全社。)

### (5) 留意が必要な海外展開のリスク

○全社のうち、約4割の事業者が「契約リスク」に特に留意すべきと回答している。  
 次いで、「カントリー・リスク」、「労務リスク」、「完工遅延リスク」が多い。

【海外展開のリスク】



# 建設産業の海外展開に係る調査

## 2. 海外進出希望等に関するアンケート(海外建設協会会員企業と設計・コンサル業者を含む全社。)

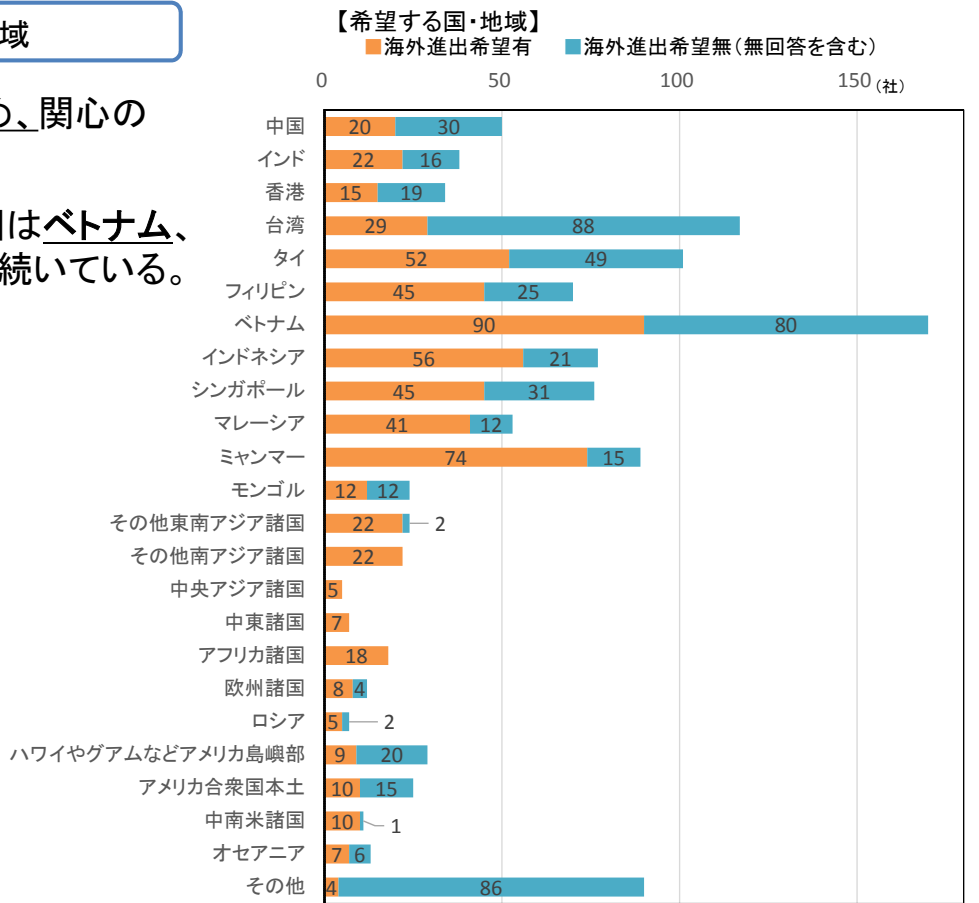
### (6) 工事・業務を契約したい国・地域

○全社のうち、アジアが上位を占め、関心の高さがうかがえる。

○その中で、もっとも希望が多い国はベトナム、次いで、台湾、タイ、ミャンマーと続いている。

#### 【順位】

- 1位 ベトナム
- 2位 台湾
- 3位 タイ
- 4位 ミャンマー
- 5位 インドネシア
- 6位 シンガポール
- 7位 フィリピン
- 8位 マレーシア
- 9位 中国
- 10位 インド

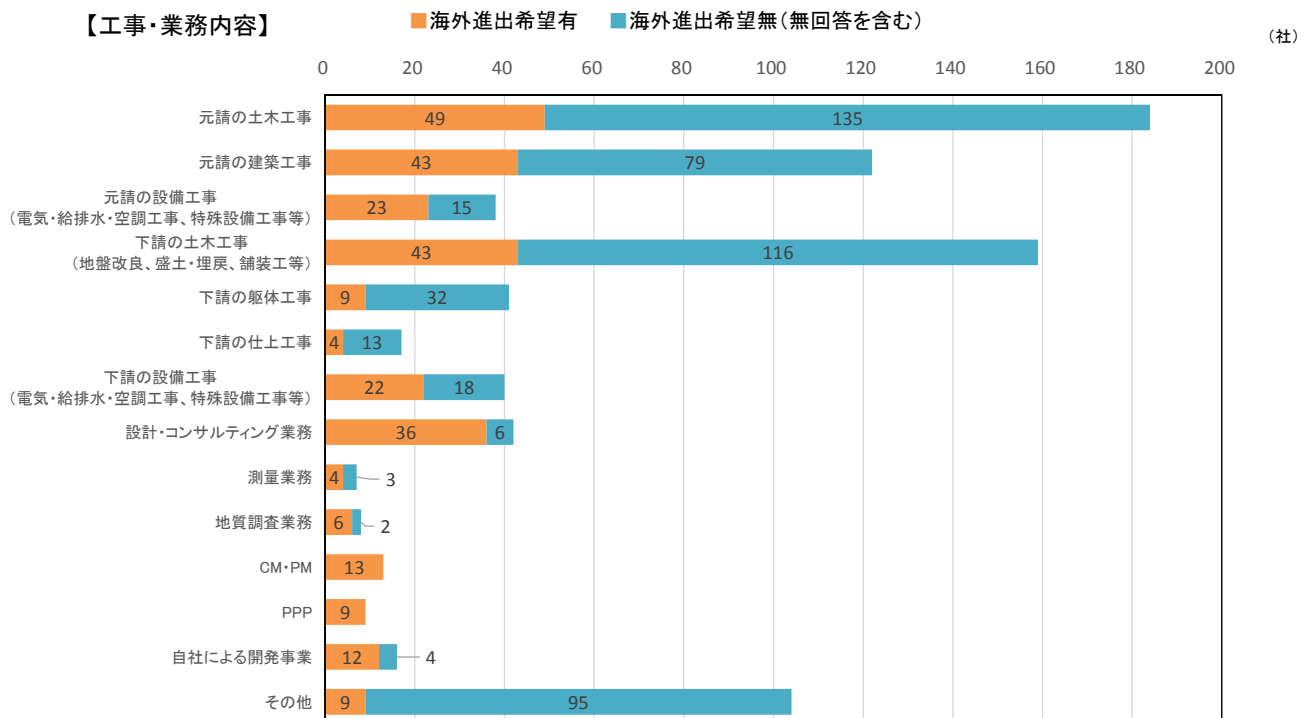


# 建設産業の海外展開に係る調査

## 2. 海外進出希望等に関するアンケート(海外建設協会会員企業と設計・コンサル業者を含む全社。)

### (7) 契約したい工事・業務の内容

○全社のうち、元請・下請の土木工事の希望が多い。次いで、元請の建築工事が多い。



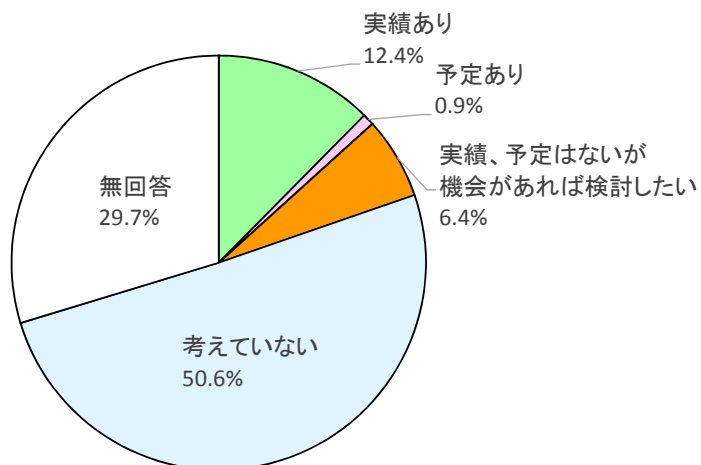
# 建設産業の海外展開に係る調査

## 2. 海外進出希望等に関するアンケート(海外建設協会会員企業と設計・コンサル業者を含む全社。)

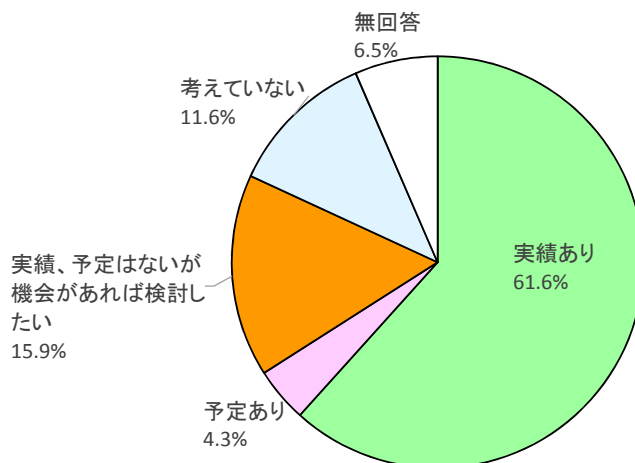
### (8) 外国籍社員及び技能実習生の受入状況①

○全社のうち、**外国籍社員の受入実績あり**と回答した事業者は111社(約12%)。  
 海外進出を希望する138社のうち、**外国籍社員の受入実績あり、予定・検討したい**と回答した事業者は113社(約82%)であった。

全892社  
【外国籍社員の受入状況】



海外進出を希望する138社  
【外国籍社員の受入状況】



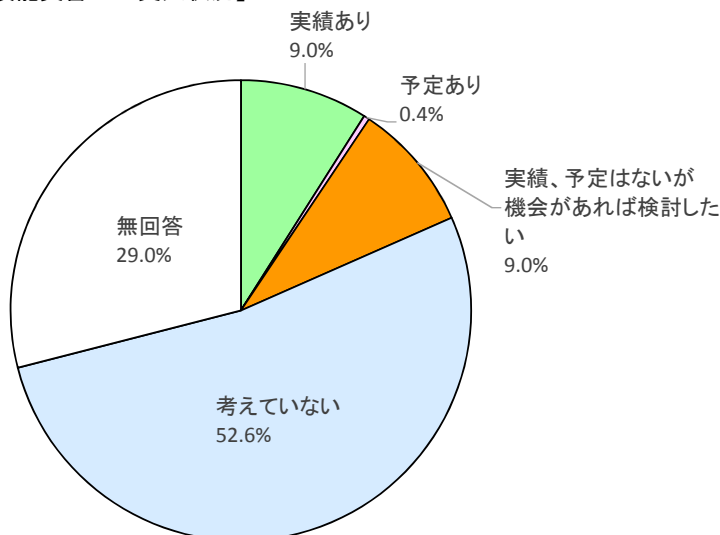
# 建設産業の海外展開に係る調査

## 2. 海外進出希望等に関するアンケート(海外建設協会会員企業と設計・コンサル業者を含む全社。)

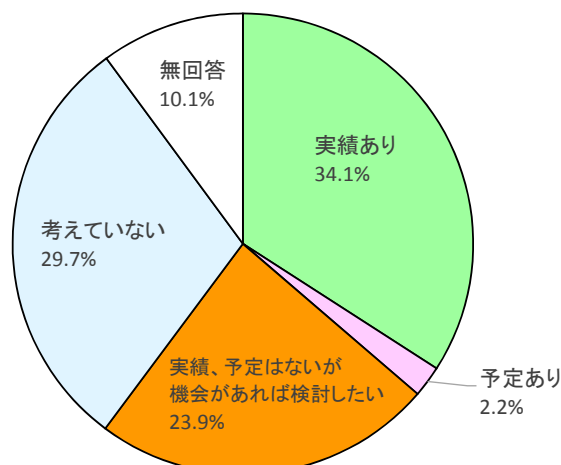
### (8) 外国籍社員及び技能実習生の受入状況②

○全社のうち、**技能実習生の受入実績あり**と回答した事業者は80社(約9%)。  
 海外進出を希望する138社のうち、**技能実習生の受入実績あり、予定・検討したい**と回答した事業者は83社(約60%)であった。

全892社  
【技能実習生の受入状況】



海外進出を希望する138社  
【技能実習生の受入状況】



# 建設産業の海外展開に係る調査

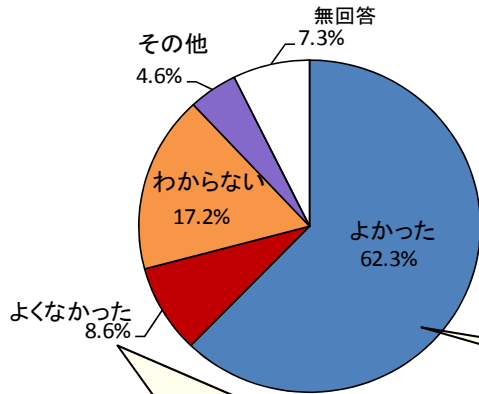
## 2. 海外進出希望等に関するアンケート(海外建設協会会員企業と設計・コンサル業者を含む全社。)

### (8) 外国籍社員及び技能実習生の受入状況③

○外国籍社員、技能実習生の受入実績があると回答した事業者のうち、約6割が受け入れてよかったと回答している。

○外国籍社員、技能実習生の受入希望がないと回答した事業者のうち、約6割が必要性がないと回答している。

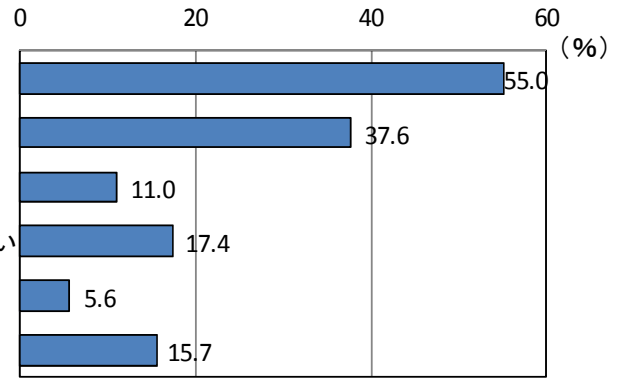
【受入実績のある者の感想】



【主な理由】  
 ・生活習慣等の違いが大きい。  
 ・言葉の問題で現場が苦労した。  
 ・素行が悪かった。等

【受入希望のない者の理由】

- 必要性がない
- 言語、習慣等の問題がある
- 経済的負担が大きい
- 外国人の受入制度・方法を知らない
- その他
- 無回答



【主な理由】

・まじめで優秀、前向きな人材が多い。  
 ・日本の社員にとっても海外との交流が刺激となった。  
 ・人件費の安さ。等

# 建設産業の海外展開に係る調査

## 2. 海外進出希望等に関するアンケート(海外建設協会会員企業と設計・コンサル業者を含む全社。)

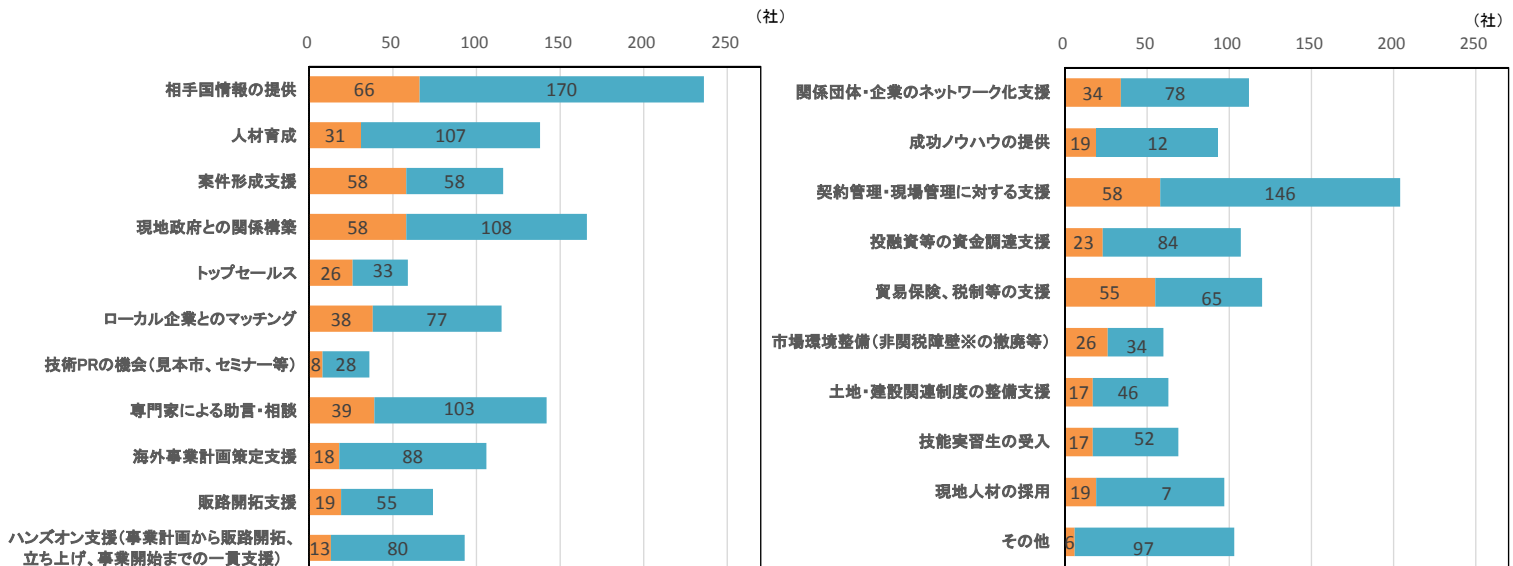
### (9) 希望する海外進出支援

○全社のうち、「相手国情報の提供」の希望が最も多い。

次いで、「契約管理・現場管理に対する支援」、「現地政府との関係構築」、「専門家による助言・相談」、「人材育成」、「貿易保険、税制等の支援」の希望が多い。

【希望する海外進出支援】

■ 海外進出希望有 ■ 海外進出希望無(無回答を含む)



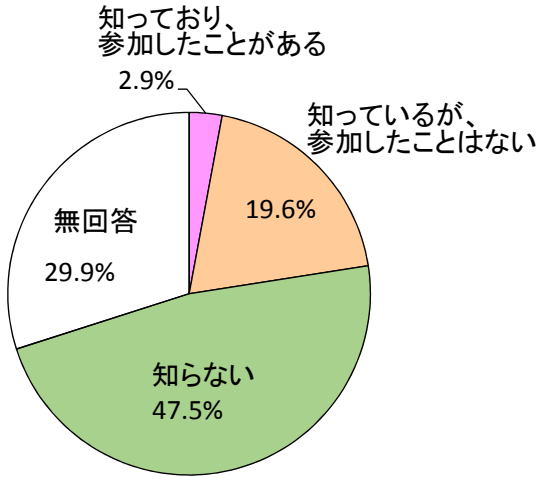
# 建設産業の海外展開に係る調査

## 2. 海外進出希望等に関するアンケート(海外建設協会会員企業と設計・コンサル業者を含む全社。)

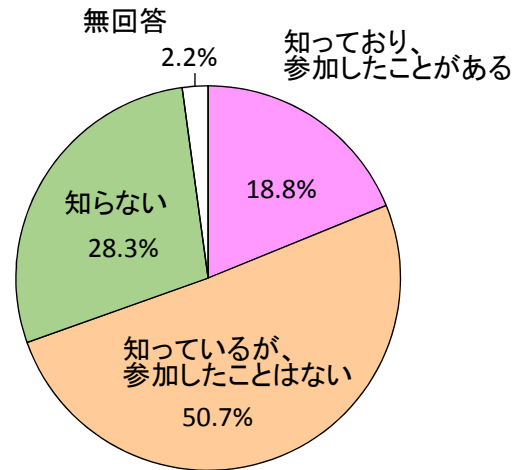
### (10) 国土交通省支援事業(海外進出戦略セミナー等)の認知状況

○国土交通省の「海外進出戦略セミナー」等の支援事業について、全社のうち、約5割が「知らない」と回答し、約2割が「知っているが、参加したことはない」と回答している。海外進出を希望する138社のうち、約7割は、国土交通省の支援事業を知っていると回答している。

全892社  
【国交省支援事業の認知状況】



海外進出を希望する138社  
【国交省支援事業の認知状況】



# 建設産業の海外展開に係る調査

## 2. 海外進出希望等に関するアンケート(海外建設協会会員企業と設計・コンサル業者を含む全社。)

### (11) 各政府関係・民間機関の支援メニューの利用状況

○各政府関係・民間機関の支援メニューについて、全社のうち、知られている割合が高かったのは、JICAで(約10%)、利用したことがある割合が高かったのは、JETROであった(約5%)。

全892社  
【各政府関係・民間機関の支援メニュー利用状況】

海外進出希望する138社  
【各政府関係・民間機関の支援メニュー利用状況】

■ 利用したことがある ■ 利用したことはないが、知っている ■ 知らない ■ 無回答

0% 20% 40% 60% 80% 100%

